

平成 28 年 1 月 14 日

こども家庭部子育て支援課

平成 27 年度 夏休み居場所づくり事業等の実施結果について

夏休みにおける子どもたちの安全で安心な居場所づくりと、学童クラブの待機児童対策として、学校応援団事業のひろば室を活用した「夏休み居場所づくり事業」および「学童クラブ緊急受入事業」を実施した。事業の実施結果は下記のとおりである。

記

1 夏休み居場所づくり事業

(1) 事業の概要

- ① 入退室の記録を行い、登室した児童の見守りを行う。
- ② 児童が持参した食事をとれるように準備を行い、プール等の学校行事で一時的にひろば室から離れるときは、持参した荷物を預かる。

(2) 実施場所

- ① 豊玉小学校 ② 中村西小学校 ③ 田柄第二小学校 ④ 向山小学校
- ⑤ 高松小学校 ⑥ 石神井台小学校 ⑦ 大泉北小学校 ⑧ 大泉学園小学校

(3) 実施期間および開設時間

平成 27 年 7 月 21 日（火）～ 8 月 31 日（月） 午前 9 時 ～ 午後 5 時

※豊玉小学校 平成 27 年 7 月 21 日（火）～ 8 月 28 日（金）

※中村西小学校 平成 27 年 8 月 3 日（月）～ 8 月 28 日（金）

※いずれも土・日曜日を除く

(4) 実施体制

- ① 大泉北小学校
学校応援団に事業運営を委託
- ② 豊玉小学校、中村西小学校、田柄第二小学校、向山小学校、高松小学校、石神井台小学校、大泉学園小学校
学童クラブ受託事業者に事業運営を委託

(5) 対象児童

- ① 石神井台小学校および大泉北小学校
原則として学校応援団ひろば事業登録者で希望する児童
- ② 豊玉小学校、中村西小学校、田柄第二小学校、向山小学校、高松小学校、大泉学園小学校
夏休み居場所づくり事業に登録した児童

(6) 利用実績（利用者数）

① 豊玉小学校

登録人数 241 人
利用実人数 206 人
利用延べ人数 1,392 人（一日平均 48.0 人）

② 中村西小学校

登録人数 178 人
利用実人数 93 人
利用延べ人数 424 人（一日平均 21.2 人）

③ 田柄第二小学校

登録人数 295 人
利用実人数 232 人
利用延べ人数 1,315 人（一日平均 43.8 人）

④ 向山小学校

登録人数 250 人
利用実人数 187 人
利用延べ人数 1,099 人（一日平均 36.6 人）

⑤ 高松小学校

登録人数 334 人
利用実人数 224 人
利用延べ人数 1,267 人（一日平均 42.2 人）

⑥ 石神井台小学校

登録人数 338 人
利用実人数 196 人
利用延べ人数 1,250 人（一日平均 41.7 人）

⑦ 大泉北小学校

登録人数 515 人
利用実人数 265 人
利用延べ人数 1,669 人（一日平均 55.6 人）

⑧ 大泉学園小学校

登録人数 177 人
利用実人数 148 人
利用延べ人数 1,210 人（一日平均 40.3 人）

(7) アンケート結果

① 実施概要

実施日：平成 27 年 9 月 7 日（配布）から 9 月 18 日（回収）
配布数：4,498 通（8 校合計児童数）
回収数：2,926 通（回収率 65.1%）

② 主な設問と回答（回答数は8校合計）

【利用者（1,276人）回答】

Q 夏休み居場所づくり事業の全般的な感想をお聞かせください。

- | | |
|------------|-------------|
| A 満足 | 920人（72.1%） |
| どちらかといえば満足 | 254人（19.9%） |
| どちらともいえない | 83人（6.5%） |
| どちらかといえば不満 | 15人（1.2%） |
| 不満 | 4人（0.3%） |

Q お子さんが利用した時間帯を教えてください。（複数回答可）

- | | |
|--------------|-------------|
| A ほぼ一日中 | 426人（31.1%） |
| 午前中のみ | 203人（14.8%） |
| 午後のみ | 72人（5.3%） |
| プール等の時間に合わせて | 310人（22.6%） |
| 日によってばらばら | 358人（26.2%） |

Q 利用した理由は何ですか。（複数回答可）

- | | |
|----------------|-------------|
| A 学校内施設で安心 | 943人（28.7%） |
| スタッフがついているので安心 | 802人（24.4%） |
| 友達・兄弟が参加している | 606人（18.4%） |
| 親が仕事をしているため | 604人（18.4%） |
| 近所に遊び場が少ない | 207人（6.3%） |
| その他 | 123人（3.7%） |

【全員回答】

Q 来年以降の実施についてはどうお考えですか。（複数回答可）

- | | |
|----------------------------|---------------|
| A 夏休みだけでなく、冬休み・春休みも実施してほしい | 1,151人（61.6%） |
| 夏休みのみでよいので今後も実施してほしい | 539人（28.9%） |
| 土曜日でも実施してほしい | 143人（7.7%） |
| 特に実施する必要はない | 11人（0.6%） |
| その他 | 24人（1.3%） |

③ その他ご意見・ご要望

- ・安心して遊ばせることが出来た。
- ・天候により外で遊べない等あるので、この取り組みは続けてほしい。
- ・冬休みや春休みにも、検討して頂きたい。
- ・一度用事があって退室した後でも、また入室できるようにしてほしい。
- ・多少暑くても、できれば校庭で遊ばせてあげてほしい。
- ・学校のプール開始前に合わせて9時前から開室して、荷物を預かってほしい。
- ・学童のように、入室時、退室時にメールなどで知らせてくれるとありがたい。
- ・イベントや遊具を増やすなど、もう少しサービスのレベルを上げてほしい。
- ・友達がいないと行きたがらないので、イベントなど一人でも参加しやすいようにしてほしい。

2 学童クラブ緊急受入事業

(1) 事業の概要

学童クラブ待機児童を対象に、小学校の夏季休業期間中に待機となっている学童クラブにおいて受入を行う。

(2) 実施場所

待機児童が発生している区立学童クラブのうち、夏休み居場所づくり事業を実施する小学校の学童クラブを除き、近隣に通える学童クラブがなく、かつランドセル来館ができる施設がないつぎの 11 施設で実施した。

豊玉第二小学童クラブ、開進第一小学童クラブ、開進第二小学童クラブ、開進第四小学童クラブ、開進第四小第二学童クラブ、谷原小学童クラブ、北原小学童クラブ、大泉第六小学童クラブ、大泉学園緑小学童クラブ、南が丘小学童クラブ、八坂小学童クラブ 以上 11 施設

(3) 実施期間

平成 27 年 7 月 21 日（火）～ 8 月 31 日（月）

※日曜を除く

(4) 保育時間および保育料

通常の学童クラブに準じた保育時間および保育料

(5) 実施体制

原則現行の職員体制とし、利用人数に応じて臨時職員等を増員。また必要に応じて学校の特別教室等を活用した。

(6) 利用実績

対象児童 68 人中、利用登録した児童数：41 人

利用延べ人数 805 人（一日平均：22.4 人）

(7) その他

昨年に引続き、多くの学童クラブでは毎日の出席児童数が各学童クラブの受入上限数を超えない状況であり、それを超える学童クラブでも、学校教室の借用による保育スペースの確保や必要に応じた臨時職員等の配置により、混乱なく保育ができた。